

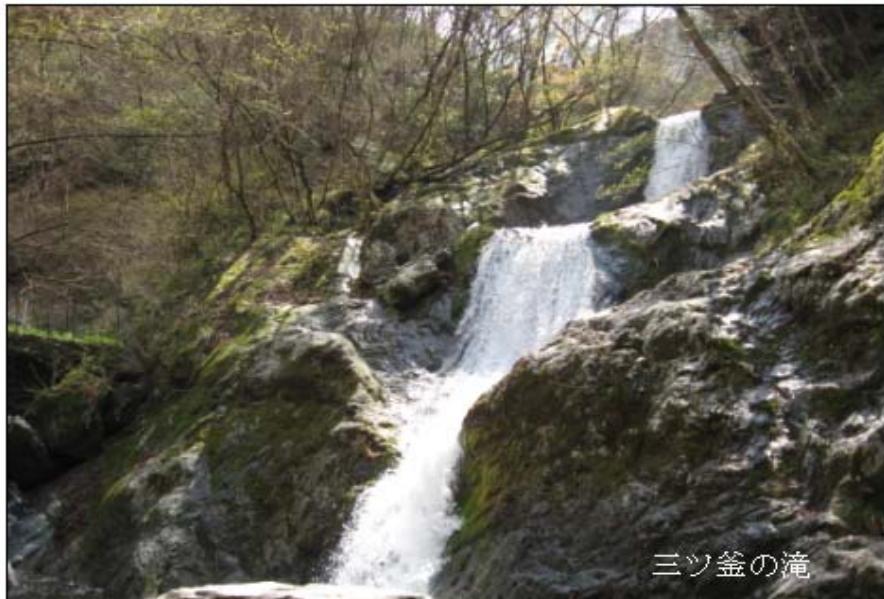


# 寿楽荘だより

発行：社会福祉法人 双葉会  
介護老人福祉施設 寿楽荘  
編集：広報委員会

〒198-0213 東京都西多摩郡奥多摩町海沢497  
TEL 0428-83-2338 FAX 0428-83-3705  
URL <http://www.futabakai.or.jp>  
e-mail [juurakusou@futabakai.or.jp](mailto:juurakusou@futabakai.or.jp)

第33号



寿楽荘の奥、海沢谷にある「海沢の四滝」。写真ではすべては見えないが三段ある滝を金釜と称している。まだ、この上流にネジレ滝、不動滝とある。(実際には不動滝は行くのに危険なため「海沢三滝」ともわれる。)

## 三ツ釜の滝

### 社会福祉法人双葉会事業報告（抜粋）

今年度は開設以来40年経過し始めて中長期計画を作成した。介護保険下での経営状況の把握と目標の設定、基盤確立と稼働率の目標化等による明確な運営システムを構築するためである。引き続き経過を観察していくことが肝要と思われる。

施設改築のための財源は確保できたが、今後介護保険の伸びが大きな課題となると思われる。

保育園については過疎地における少子化の波は年度を越すごとに厳しくなり、81%の充足率で人件費積立金を計上し財源の確保に努めることができたが、今後は不透明である。

診療所については、当初予算から比較すれば横ばい状況であった。

### 寿楽荘事業報告（抜粋）

年々町内の人口減少に伴い従事者の確保が困難になってきた。この傾向は介護保険の報酬改正がない限り今後対応が大変になるものと思われる。

目標であった稼働率については本体施設95.1%、介護度3.3、ショート152%であった。本体施設▲1.9%については、疾病や退所率を考えれば想定範囲内ではあるが、今後もショートと調整を図りながら効率化を図っていきたい。

経営面では衛生環境という点からエアータオルの導入をし、車2台購入し事務及び緊急時の迅速な対応を図れるようにした。

## 収支計算書

(自) 平成20年4月1日 (至) 平成21年3月31日

勘定科目		合計(円)
経常活動	経常活動収入計(1)	779,115,363
	経常活動支出計(2)	708,538,137
	経常活動資金収支差額(3) = (1) - (2)	70,577,226
施設整備	施設整備等収入計(4)	0
	施設整備等支出計(5)	3,482,691
	施設整備等資金収支差額(6) = (4) - (5)	-3,482,691
財務活動	財務活動収入計(7)	3,855,000
	財務活動支出計(8)	45,561,780
	財務活動資金収支差額(9) = (7) - (8)	-41,706,780
予備費(10)		0
当期資金収支差額合計(11) = (3) + (6) + (9) - (10)		25,387,755
前期末支払資金残高(12)		412,127,979
当期末支払資金残高(11) + (12)		437,515,128

## 貸借対照表

平成21年3月31日

資産の部		負債の部	
	決算額(円単位)		決算額(円単位)
流動資産	474,346,889	流動負債	36,831,761
固定資産	2,150,744,346	固定負債	401,053,314
基本財産	2,040,258,547		
その他の固定資産	110,485,799	負債の部合計	437,885,075
		純資産の部	
		基本金	62,081,323
		国庫補助金等特別積立金	1,168,000,519
		その他の積立金	26,563,566
		次期繰越活動収支差額	930,560,752
		純資産の部合計	2,187,206,160
資産の部合計	2,625,091,235	負債及び純資産の部合計	2,625,091,235

## 『盆踊り大会』

寿楽荘盆踊り大会を8月2日（日）に予定しております。  
盆踊りは夕方からですが、日中は地元祭典の獅子舞など賑やかな一日となる予定です。

## 『敬老感謝祭』

敬老感謝祭を9月12日（土）に予定しております。  
(日程が確定しだい案内状をお送りいたします。)

\*両日とも駅 ⇄ 施設間の送迎バスを運行いたしますのでご利用下さい。

\*どちらの行事に際しましても当施設では「お祝い」「志」などはご遠慮申し上げます。どうしてもとおっしゃられる方は《ダーナの会》により模擬店を行っておりますので、そちらの売り上げにご協力いただければ幸いです。（ダーナの会・・・奥多摩町内を中心とした有志の方によるボランティア団体）



ご結婚おめでとうございます

す一なそ 婚竹同員  
・同赤し末さ内じのこの  
願ちて永れ瑞く荒の度、  
つや可くま紀介生度、  
てん愛おしさ護博、  
おをい幸たん職さ介  
り職元せ。が員ん護  
ま員気に 結のと職



床改修後

## 居室床の張替え

傷みの激しい居室から順次床の張替えを予定しています。今はテスト段階ですが予算や利用者の状況を見ながら進めて行きたいと思います。

工事の実施に当たりご迷惑ご不便をおかけする事もありますがご協力をお願いいたします。

## 救命講習（心肺蘇生訓練）



奥多摩消防署の指導のもと心肺蘇生やAED(自動体外式除細動器)の使用方法を職員が学びました。

\*職員の声  
実際こういう状況に遭遇したらできるかどうか不安ですが、この訓練を忘れない為にこれからも訓練を実施していくかなければならないと思います。



『初期消火訓練』  
新規採用職員を中心に本物の消火器を使  
用し消火訓練を行いました。



\*初期消火活動は、出火してから天井に火が燃え移るまでの消火活動のことです。これを過ぎると煙が急に増えてくるため、手には負えなくなってしまいます。可能な限り初期消火に取り組むことが重要ですが、決して無理をしないのが鉄則です。

日常生活・行事活動状況

4月15日『花見ハイク』  
奥多摩周遊道路 月夜見駐車場にて



5月23日  
慰問 若葉会の皆様



5月13日『マス釣り』

“釣り堀CAFE二見”にて  
マス釣りを楽しみ、そ  
の後栄養課で用意して  
頂いた‘おにぎり’などと  
一緒に炭火で焼いた魚を美味しく頂きました。



4月30日  
『活花』  
多くのご利用者  
様が活花を体験  
されました。



本広報誌に記載しております、お名前・写真につきましてはご本人、若しくはご家族より承諾を頂いた上で  
掲載しております。

**編集委員紹介**

広報委員長  
村木事務長  
編集委員長  
清水介護主任  
編集委員  
青木栄義士  
池田事務主任  
坂本介護主任  
島崎事務長  
中村介護主任  
牧野介護主任  
牧野看護主任  
三富介護主任  
(編集委員五十音順)  
※ 上記委員により今後も寿楽荘たよりは定期的に刊行される予定です。

**福祉サービス第三評価について**  
福祉サービスの更なる充実を図るために  
福祉サービス第三者評価を平成二十一年度も  
実施いたします。  
昨年度同様、ご利用者(ご家族)の皆様  
への聞き取り調査も行われますので、ご協  
力をお願いいたします。

7月	・盆供養
8月	・買物バス
9月	・盆踊り大会 ・敬老感謝祭 ・お月見会喫茶 ・買物バス
	・スポーツ大会



今後の行事予定